大阪府立図書館　第3期活動評価（H28-30）

資料２-３

重点取組業務　自己点検シート　　（案）

・重点取組業務の網掛けは重点目標と関連度が高いことを示す。□

基本方針		重点取組業務		具体的方策		数値目標			実績			自己評価		関連基礎指標項目
						指標	H27実績	目標値	H28	H29	H30	評価	理由	
Ⅰ	府立図書館は、市町村立図書館を支援し、大阪府全域の図書館サービスを充実させます。	1-1	府域市町村立図書館へのより効果的な資料および情報の提供を行い、図書館間相互の連携・協力を強化します。	①	情報流通による支援									
				②	資料搬送による支援									
				③	連携・協力のための支援									
		1-2	府域図書館職員の能力向上を図るため、研修事業を充実します。	①	研修機会の提供									
		1-3	図書館サービスを充実させるための調査・研究活動を進めるとともに、府立図書館の蔵書に精通し、幅広い能力を身に着けた司書の育成と継承に努めます。	①	調査研究の実施									
				②	府立図書館司書の人材育成									
Ⅱ	府立図書館は、幅広い資料の収集・保存に努め、すべての府民が正確な情報・知識を得られるようサポートします。	2-1	資料収蔵能力の確保に努めつつ、効果的な蔵書の構築をめざします。	①	保存対象資料の精査									
				②	効果的な蔵書の構築									
		2-2	図書館資料と検索技術に精通した職員（司書）の専門性を活かし、レファレンスや資料提供サービスを充実させます。	①	レファレンス業務の充実									
				②	魅力的な資料展示の実施									
				③	政策立案支援サービスの充実									
				④	府民向け講座等の開催									
		2-3	ビジネス支援サービスの新たな展開と強化を図ります。	①	ビジネス支援サービスにおける外部機関との連携									
		2-4	障がい者サービスの充実を図るとともに、府域全体の障がい者サービスの向上を図ります。	①	活字による読書や来館が困難な利用者への資料提供									

大阪府立図書館　第3期活動評価（H28-30）

資料２-３

重点取組業務　自己点検シート　　（案）

・重点取組業務の網掛けは重点目標と関連度が高いことを示す。□

基本方針		重点取組業務		具体的方策		数値目標			実績			自己評価		関連基礎指標項目
						指標	H27実績	目標値	H28	H29	H30	評価	理由	
Ⅲ	府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めるとともに、国際児童文学館の機能充実に努めます。	3-1	府域の子どもの読書活動を推進します。	①	子どもの読書活動推進に貢献する人材の育成									
				②	子どもの読書に関する情報提供									
				③	外国語資料の利用促進									
		3-2	広域自治体の図書館の視点から、学校等に対する支援を進めます。	①	学校関係者への支援									
				②	府立学校等への支援									
				③	学校へ通うことが困難な子どもへの支援									
		3-3	国際児童文学館資料の一層の活用を図ります。	①	所蔵資料の活用									
				②	データの整備									
Ⅳ	府立図書館は、大阪の歴史と知の蓄積を確実に未来に伝えます。	4-1	地域資料および古典籍を収集・保存し、デジタル化を進めます。	①	デジタル形態の地域資料の収集									
				②	古典籍のデジタル化及び遡及入力									
		4-2	デジタル化された地域資料および古典籍の活用により大阪に関する情報発信の強化を図ります。	①	情報発信の強化									
Ⅴ	府立図書館は、府民に開かれた図書館として、地域の魅力に出会う「場」と機会を提供します。	5-1	外部機関等との連携強化により、多彩な事業を実施し、賑わいづくりに貢献します。	①	生涯学習事業における外部機関との連携（中央）									
				②	指定管理者との連携（中之島）									
		5-2	府立図書館の蔵書や機能、活動に関する情報発信を強化します。	①	インターネットの活用									
				②	外部メディアの活用（新聞社・テレビ等）									